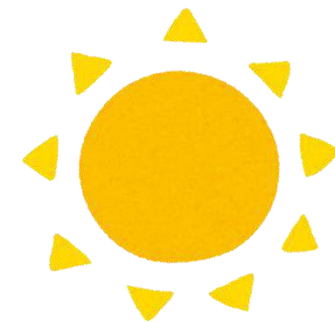
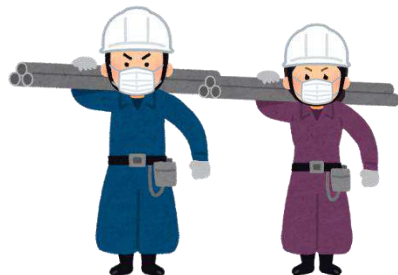


社員大工技能職の予備知識

その①「社員大工」について

①社員大工について



- 安全に集中して作業を行う為、休憩はこまめにとるよう心掛けてください。
(目安として10時【15分】・12時【60分】・15時【15分】の3回【合計90分】)
- 過酷な現場での作業は、通常よりも体を酷使うこととなります。
- 特に夏場は水分補給等に十分な注意が必要となります。
- 工事現場で8時頃より作業開始し、18時に作業終了が一般的で、作業終了後の工具の手入れなどを行うのも大事な仕事となります。



社員大工技能職の予備知識

その② 社員大工のメリット

②社員大工のメリット

- 安定した給料が毎月入る
- 個人で仕事を受注する心配がない
- 健康保険・厚生年金・雇用保険に加入
- 労災保険(会社全額負担)にも加入しているので安心して働けます
- 勤続3年を経過した日より退職金共済へ加入
- 技能免許の取得に対して祝い金・報奨金を支給(但し、難易度を考慮)



社員大工技能職の予備知識

③大工の種類及び特色について

③当社が担当している大工の職種(2種類)の紹介について

【種類】

【特色・仕事内容】

- 造作大工



室内装飾となる仕上げや下地を材料からくみ上げて造る一般的な大工を指す。

- 建て方大工



土台を作り、その上に柱を建て骨組みを作っていく。屋根をふさぐまでが建て方大工の作業で、上棟後は造作大工へと移る。



社員大工技能職の予備知識

④「社員大工」と「自分で開業する大工」 の違いについて

④『社員大工』と『自分で開業する大工』の違いについて

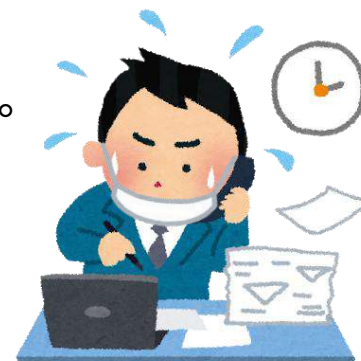
勤務体系ですが、社員大工は会社に勤務して働くのが一般的です。
現場にもよりますが、一般的に朝8時くらいから夕方の6時くらいまで勤務する事になります。

天候にも左右されるため、荒天の場合は現場での勤務がなくなることもあります。
よって福利厚生も会社に所属している社員大工の場合は、一般的な社員と同じ扱いになります。



自分で開業して大工の仕事をする場合は
自営業になるので色々と条件が変わってきます。
しかし、その場合は自分が経営者になるので
仕事が入ってくれば年収も大幅にアップするのも期待できます。

〔当然、仕事が取れなければ収入は減少しますし、
各種保険手続き等も自身で処理する必要があります。〕



社員大工技能職の予備知識

⑤大工職に向いている方について

⑤大工職に向いている方について

どんな職業でも同じですが、受けた責務は果たす必要があります。

また、大工職は肉体労働に当たるため、体力が必要不可欠です。

極端なお話をする、

体力に自信のない方には、大工職は不向きとなってしまいます。

ものづくりのセンスがあることに越したことはないですが、

働く環境は天候にも大きく左右され、その上危険で過酷なこともあるため、

忍耐力や体力に自信がないと大工の仕事は務まりません。

それにプラスで、企業秀才型(機転や忖度のできる)のほうが将来大きく成長します。

文章だけでは辛い仕事に見えますが、

一枚の図面から自分の手が加わって完成した建築物を見た時の達成感や、人間に必要不可欠な衣食住の「住」を支えることになるため、とてもやりがいがある職種だと考えています。

「大工職に興味はあるけど、どうしたらいいのかわからない。」

「不器用だけど、なにかを作ることは好き。」

「収入が不安定なのは心配。」

「持ち場が固定されたデスクワークは苦手。」

そんな方でも安心して働けるよう、

当社でサポートさせていただきませんか？

ご応募お待ちしております！

